

令和4年度 予算施策評価表

様式1

施策名	競技スポーツ・健康づくりの推進				予算施策コード	ky14	
担当部局名	教育委員会	管理部	保健体育課	評価責任者	課長 吉田 良二	連絡先	4935

1 施策の内容

施策の目標	学校教育において、児童生徒に競技スポーツの魅力や健康づくりに関する基礎知識を理解させるとともに、体力向上、健康増進のための指導体制の確立と教職員の指導力の向上を図る。
-------	---

これまでの取組み	<p>○児童生徒の成長過程において、それまでの活動の成果を試す場であるスポーツ大会(高校総体、中学校総体、小学校記録会等)の開催を推進し、各種スポーツの振興を図っている。</p> <p>○平成18年度から、幼児、児童がクラスやグループ単位で様々な運動に楽しく挑戦し、その結果をホームページ上でリアルタイムに競い合う「えひめ子どもスポーツITスタジアム」を実施し、運動の楽しさや喜びを味わい、スポーツへの参加意欲の高揚を図っており、運動する習慣を身に付けさせることにより、健康の増進を推進している。</p> <p>○中学校及び高等学校等の運動部活動の活性化を図り、経験豊かな地域のスポーツ指導者を、希望する学校に派遣し、専門的な技術指導を行っているほか、スポーツ医科学関係者と連携し、より高度な運動部活動指導体制の在り方について調査研究を行った。</p> <p>○子どもの体力向上を図るため、各学校の実態に応じた具体的方策を提案するとともに、体育・スポーツの専門家を活用して指導者の資質向上を図るなど、子どもの体力向上に向けた取組を推進している。</p>
----------	--

成果指標名(目標の達成度合いを示す指標)

A	中学校、高等学校の総合体育大会への参加校の割合				B	小学校の通信記録会への参加校の割合					
選択理由	各学校が総合体育大会に向けた取組を充実させることにより、運動部活動の活性化を図り、競技スポーツを振興する。				選択理由	各学校が大会に向けた取組を充実させることにより、児童期の運動習慣を養い、健康づくりの基礎を身に付けさせる。					
算定方法	大会への参加校数/全学校数 (市町立及び県立学校を対象とする)				算定方法	大会への参加校数/全学校数 (市町立学校を対象とする)					
成果と指標の関係	中	指標の種類 (ストック/フロー)	フロー	指標の種類 (プラス/マイナス)	+	成果と指標の関係	中	指標の種類 (ストック/フロー)	フロー	指標の種類 (プラス/マイナス)	+

指標・事業費・人件費の推移												
区分	成果指標A			成果指標B			事業費(予算)				事業費(決算)	人件費
	計画	実績	達成率	計画	実績	達成率	予算計	国費	その他	県費		
単位	%		%	%		%	千円					
2年度	100			100	100	100.0%	100,892	27,203	41,615	32,074	45,970	52,100
3年度	100	100	100.0%	100	100	100.0%	105,840	14,771	49,998	41,071	74,591	43,560
4年度	100	100	100.0%	100	100	100.0%	100,228	14,164	35,000	51,064	302,562	42,994

2 施策の評価

県の関与の必要性		説明	競技スポーツ・健康づくりを推進させるためには、学校教育活動の中で運動の日常化を図るとともに、運動部活動の充実を図ることが重要であることから、県の関与の必要性が高い。						
高い									
成果指標A		説明	従来、中学校、高等学校の総合体育大会への参加割合は高い。現在の状態を継続させるための取組の充実を図るとともに、今後、一層の運動部活動の活性化を図る。						
成果動向	横這い								
成果向上余地	成果向上が可能								
成果指標B		説明	従来、小学校の通信記録会への参加割合は高い。現在の状態を継続させるための取組の充実や、今後、一層の小学校における運動の日常化を図る。						
成果動向	横這い								
成果向上余地	成果向上が可能								
参考：構成事務事業の評価の平均値		成果動向	2.50	順調・向上		成果向上余地	1.83	成果向上が可能	

4-1 事務事業管理シート（評価対象事業）

予算施策名

ky14

競技スポーツ・健康づくりの推進

1 えひめ子どもスポーツITスタジアム事業費							指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	4成果順調である	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり												
指標種類1	指標名称1		単位	計画	100	100	100																										
成果	+	70-	参加学校数の全学校数に対する割合	%	実績	94	94															95											
					達成率	94.00%	94.00%															95.00%											
					指標種類2	指標名称2																単位	計画	283	283	283							
活動	+	70-	参加学校数	校	実績	264	267															265											
					達成率	93.29%	94.35%															93.64%											
					指標種類3	指標名称3																単位	計画										
実施 期間	H18	終期	事業の概要																			評価	方向1	このまま継続	見直し 方向性	方向2	方向3						
			予定・見込 があれば記入	インターネット上で運動の回数等を競い合う「えひめ子どもスポーツITスタジアム」を開設し、学校の計画する教育活動において、年間通じて記録に挑戦する中で、運動の楽しさ等を味わいながら体力の向上を図るとともにスポーツへの参加意欲の高揚を図る。																													
			事業の概要																														
2 令和4年度全国高校総体開催運営費							指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	4成果順調である	向上 余地	4その他												
指標種類1	指標名称1		単位	計画	20	20	-																										
成果	+	スタッフ	準備各分野の各種方針・要 項・計画等の策定数	件	実績	14	21															-											
					達成率	70.00%	105.00%															-											
					指標種類2	指標名称2																単位	計画		68	68							
活動	+	スタッフ	学校単位での高校生活動 の実施校数	件	実績		58															68											
					達成率	-	85.29%															100.00%											
					指標種類3	指標名称3																単位	計画	2	2	-							
活動	+	スタッフ	審判員（ハンドボール）の養成	人	実績	0	2															-											
					達成率	0.00%	100.00%															-											
					実施 期間	R2	終期															事業の概要										評価	方向1
予定・見込 があれば記入	令和4年度に四国ブロックで開催する全国高校総体の本県8競技種目大会の円滑な運営を行うため、大会関係者等で組織する県実行(準備)委員会を設置し、準備各分野の計画的な進捗に努めるとともに、競技実施に必要な審判員の養成に取り組む。																																
事業の概要																																	
3 中高生競技力向上対策事業費							指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	4成果順調である	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり												
指標種類1	指標名称1		単位	計画	40	40	50																										
成果	+	70-	全国高校総体入賞者数	件	実績	0	58															72											
					達成率	0.00%	145.00%															144.00%											
					指標種類2	指標名称2																単位	計画	785	1000	2500							
活動	+	70-	高校生の県外遠征、招待試合 への延べ参加人数	人	実績	785	3246															3966											
					達成率	100.00%	324.60%															158.64%											
					指標種類3	指標名称3																単位	計画										
実施 期間	H19	終期	事業の概要																			評価	方向1	このまま継続	見直し 方向性	方向2	方向3						
			予定・見込 があれば記入	えひめ国体の成果を継承し、中高生を対象に県外遠征や強化合宿の強化事業を実施し、更なる競技力向上を図るための事業を展開する必要がある。																													
			事業の概要																														

4 部活動改革推進事業費				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	4成果順調である	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり					
指標種類1	指標名称1			単位	計画	15	15	15		予算	事業費計	15,053	18,403	20,260	34,440	評価							
成果	-	70-	国が実施する部活動顧問教員の調査対象期間中における総指導時間数の平均	時間	実績	0	15	15			国費	6,075	9,305	10,915	15,694								
					達成率	-	100.00%	100.00%			その他												
					指標種類2	指標名称2					単位	計画	54	54	56					県費	8,978	9,098	9,345
活動	+	70-	部活動指導員の配置人数	人	実績	54	54	56			決算	事業費計	11,488	11,966	13,402					見直し 方向性	方向1	このまま継続	
					達成率	100.00%	100.00%	100.00%				国費	4,538	5,393	6,575						方向2		
指標種類3			指標名称3	単位	計画					その他						方向3							
					実績					県費		6,950	6,573	6,827									
					達成率	-	-	-		人役		0.3	0.3	0.3									
実施 期間	始期	終期	事業の概要							人件費		2,030	1,815	1,792									
	H30	予定・見込 があれば記入	単独での指導、引率が可能な競技の高度な専門家である部活動指導員を学校に配置することにより、教員の負担軽減はもとより、生徒の活動意欲や技能を向上させ、えひめ国体を契機としたジュニア世代の競技力の維持、向上を図る。																				

5 学校体育指導力向上事業費				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	4成果順調である	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり					
指標種類1	指標名称1			単位	計画	128	128	126		予算	事業費計	5,494	5,466	3,249	3,556	評価							
成果	+	70-	武道・ダンス等指導研修会の参加者数	人	実績	0	128	126			国費	5,494	5,466	3,249	3,556								
					達成率	0.00%	100.00%	100.00%			その他												
					指標種類2	指標名称2					単位	計画	50	50	48.7					県費			
成果	+	70-	全国体力・運動能力、運動習慣等調査における本県小学5年生・中学2年生の割合	%	実績	0	49.85	48.82			決算	事業費計	2,562	2,962	2,950					見直し 方向性	方向1	このまま継続	
					達成率	0.00%	99.70%	100.25%				国費	2,562	2,962	2,950						方向2		
指標種類3			指標名称3	単位	計画	2	2	2		その他						方向3							
					実績	2	2	2		県費													
					達成率	100.00%	100.00%	100.00%		人役		0.7	0.7	0.7									
実施 期間	始期	終期	事業の概要							人件費		4,737	4,235	4,180									
	H21	予定・見込 があれば記入	本事業により、武道・ダンスの授業の充実とともに、子どもの運動・スポーツに対する意欲や関心の向上を図る。																				

6 スポーツ大会活動推進事業費				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	4成果順調である	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり					
指標種類1	指標名称1			単位	計画	46000	46000	46000		予算	事業費計	7,345	7,245	8,095	7,395	評価							
成果	+	70-	大会参加児童生徒数	人	実績	11500	33279	26521			国費												
					達成率	25.00%	72.35%	57.65%			その他												
					指標種類2	指標名称2					単位	計画	8	8	9					県費	7,345	7,245	8,095
活動	+	70-	大会開催数	回	実績	2	9	9			決算	事業費計	2,300	7,245	8,095					見直し 方向性	方向1	このまま継続	
					達成率	25.00%	112.50%	100.00%				国費									方向2		
指標種類3			指標名称3	単位	計画					その他						方向3							
					実績					県費		2,300	7,245	8,095									
					達成率	-	-	-		人役		0.6	0.6	0.6									
実施 期間	始期	終期	事業の概要							人件費		4,060	3,630	3,583									
	H19	予定・見込 があれば記入	県下の小・中・高校のアスリートが目標としている県高校総体、県中学総体及び県小学校記録会等の各種スポーツ大会の充実を図るための経費である。																				

4-2 事務事業管理シート（評価対象外事業）

予算施策名

ky14

競技スポーツ・健康づくりの推進

1	該当なし	コスト (単位：千円)					コスト (単位：千円)			
		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		R2年度	R3年度	R4年度	
	評価対象外の理由	事業費計	0	0	0	0	事業費計	0	0	0
		国費					国費			
		その他					その他			
	評価対象外その他の理由(記述)	県費					県費			
							人役			
							人件費			